（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども通所サービス　ハクナマタタ			
○保護者評価実施期間	2026年　1月10　日		～	2026年　2月10日
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	16	（回答者数）	16
○従業者評価実施期間	2025年　12月　1日		～	2025年　12月　25日
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	4	（回答者数）	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年　3月　1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育と集団療育のプログラムがしっかり立案して日々実施することが出来る。	子ども一人一人の評価をさせてもらった上で、目標に向かって個別と集団のどちらも取りくんでいる。	療育の質を上げるために職員の知識の向上。使う道具などの工夫を行う。
2	保護者の方へのアドバイス等を専門的な観点から伝えることが出来る。	相談しやすいように定期的に面談を行ったり、電話やラインなどのツールを使いいつでも相談出来るようにしている。	保護者会等を行い、共通の悩みに関しては、一緒に考えれる場を提供する。
3	近くに公園等もあり、室内以外での療育を提供することが出来る。	身体を動かすことで、身体づくりはもちろん、気持ちの切り替え、発散等にもなるため、定期的に公園に出かけている。また集団でのルール等も伝える中で社会制も育むことが出来る。	体育館等借りて、道具を使った運動にも取り組んでいきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の交流等が少ない。	地域を招待して取り組むようなイベントをしていない。	今後企画して取り組んでいきたい。
2	保護者会等の保護者の交流をする場が少ない。	保護者会等の場の提供が出来ていない。	保護者同士が話せる場など提供出来たらと思うので、今後勉強会も含め取り組んでいけたらと思います。
3			